



住友商事

Enriching lives and the world

証券コード 8053

住友商事ビジネスレポート

# SC NEWS

第156期上半期 株主通信

2023年4月1日 ▶ 2023年9月30日

Enriching lives and the world

## 株主の皆様へ

株主の皆様には平素は格別のご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。第156期上半期(2023年4月1日から2023年9月30日まで)の株主通信をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。



当期は、中期経営計画「SHIFT 2023」の最終年度です。我々が掲げた3つのシフト「事業ポートフォリオのシフト」「仕組みのシフト」「経営基盤のシフト」の完遂に向けて鋭意取り組んでおり、2023年度上半期の当期利益は2,849億円となりました。前年同期比では654億円の減益となりましたが、資源ビジネスで資源・エネルギー価格下落の影響等により減益となった一方、非資源ビジネスでは、物価・金利上昇等の影響がある中で、自動車流通販売事業、建設機械事業、国内電力小売事業が増益だったこと等により好調な業績を維持しています。かかる実績と

足元の事業環境を踏まえ、通期の見通しは、本年5月公表時の4,800億円に対し、5,000億円に上方修正しました。前期から当期にかけて、商品市況の下落、中国経済の減速、金利の上昇、インフレによるオペレーションコストの増加などの逆風が強まっているものの、そのような環境下においても多くのビジネスが一定の成果を挙げており、全社で5,000億円の利益水準を見込んでいます。

これを受け、当社の株主還元方針を踏まえた当期の年間配当金予想は1株当たり125円(前期比10円の増配)となり、中間配当金は1株当たり62.5円(前期比5円の増配)としています。

「SHIFT 2023」を完遂するとともに、その先を目指した成長軌道を邁進していくため、引き続きグループ一丸となって取り組んでまいります。株主の皆様には、引き続き、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年11月

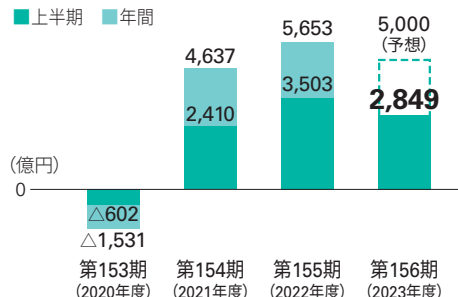
代表取締役 社長執行役員 CEO 兵頭 誠之

※第156期(2023年度)上半期の決算情報についてはコーポレートサイトをご参照ください。



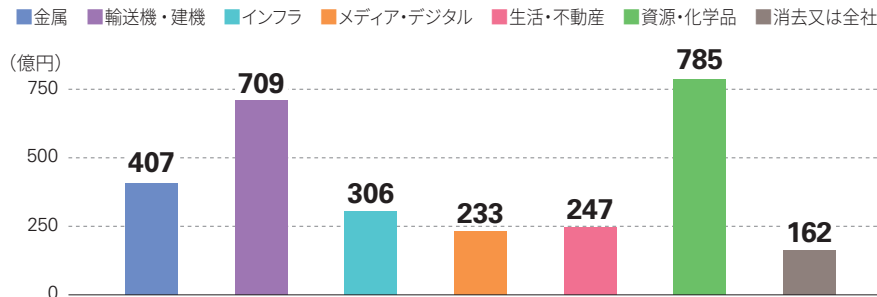
## 連結業績ハイライト

### ▶ 連結純損益



当第1四半期よりIAS第12号「法人所得税」(2021年5月改訂)を適用しており、前期については避及適用後の数値を表示しております。

### ▶ セグメント別当期利益(親会社の所有者に帰属)

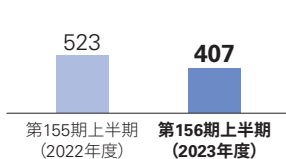


第156期(2023年度)上半期

## セグメント別業績

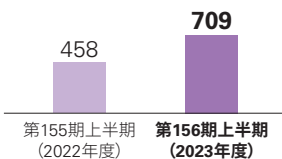
当期利益 (単位:億円)

### 金属 事業部門



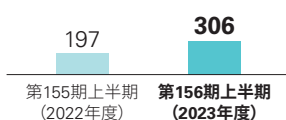
- 海外スチールサービスセンター事業 前年同期 北米好調の反動あり
- 鋼管事業 前年同期 市況好調の反動あり

### 輸送機・建機 事業部門



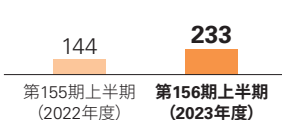
- 自動車流通販売事業 好調
- 建設機械事業 好調
- リース事業 堅調
- 当期 米国タイヤ販売事業 直営小売事業売却に伴う一過性利益

### インフラ 事業部門



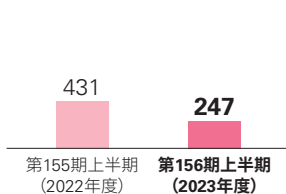
- 国内電力小売事業 契約更改及び電力調達価格の安定的推移により好調
- 前年同期 電力分野における一過性利益あり

### メディア・デジタル 事業部門



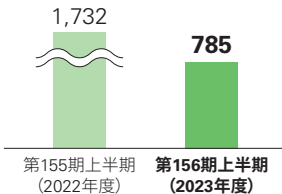
- 国内主要事業 堅調
- エチオピア通信事業 立ち上げコスト増
- 当期 メディア関連 一過性利益

### 生活・不動産 事業部門



- 不動産事業 前年同期大口案件の引渡しあり
- 欧米州青果事業 メロン事業で病害虫による生産不調あるも、バナナ事業堅調

### 資源・化学品 事業部門



- 資源・エネルギー価格下落
- 資源・エネルギートレード 前年同期好調の反動
- アグリ事業 市況下落及び前年同期高需要の反動
- 前年同期 北海油田英領事業売却益あり

当社は、2023年4月1日付で、メディア・デジタル事業部門傘下にあったDX推進支援機能を全社組織傘下の組織に移管しました。これに伴い、前年同期のセグメント情報は、組替えて表示しております。

## インフォメーション

当社コーポレートサイトでは、株主の皆様へ最新の情報を随時発信しています。ぜひご覧ください。

### 住友商事の公式オウンドメディア「Enriching+」を開設

当社は10月にコーポレートサイト内の特設ページとして「Enriching+（エンリッチングプラス）」を開設しました。

名称の「Enriching+」は、創立100周年に合わせて策定したコーポレートメッセージ「Enriching lives and the world」に込めた想いを受け継いでいます。コーポレートメッセージを体現する幅広い事業や取り組み、世界中で活躍する社員など、当社グループのリアルな姿を多様なコンテンツを通じて紹介しています。事業案件の紹介だけでは伝え切れなかった社員の想い、事業の裏側にあるストーリーなど、ステークホルダーの皆様と共に未来に向かって新たな価値を“+（プラス）”できるようなコンテンツを発信していきます。ぜひご覧ください。

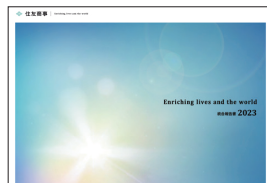


「Enriching+」  
はこちら



### 「統合報告書2023」及び「ESGコミュニケーションブック2023」発行

当社グループの中長期的な価値創造ストーリーをお伝えする「統合報告書2023」と、価値創造の重要な要素であるサステナビリティの取り組みをまとめた「ESGコミュニケーションブック2023」を発行しました。統合報告書では、当社グループの現在の立ち位置を踏まえた未来の姿を、「真価」を掘り下げる形で説明しています。ESGコミュニケーションブックでは、ストーリー編で6つの重要社会課題の解決に取り組む従業員のインタビューを掲載するとともに、データ編でサステナビリティ関連情報を一冊にまとめ、当社グループの取り組みを紹介しています。ステークホルダーの皆様当社グループをご理解いただく一助となれば幸いです。



「統合報告書2023」  
はこちら



「ESGコミュニケーション  
ブック2023」はこちら



### 北ハノイサステナブルシティ開発プロジェクト

当社は、ベトナム・ハノイ市北部において、現地パートナーのBRGグループと共にサステナブルシティ開発プロジェクトを手掛けています。

本プロジェクトでは、住宅、学校・病院等の公共施設、商業施設、オフィスビルの開発といった従来型の不動産開発にとどまらず、環境問題、モビリティ、通信、医療、教育などの領域で、当社グループが総合力を発揮してソリューションを提供することにより、ベトナムが抱えるさまざまな社会課題を解決し、持続的な成長に寄与できるような都市開発を目指しています。

足元の取り組みとして、住民同士の共助・共創が生まれる街づくりを目指し、コミュニティ形成を支援するサービスの実証実験を実施中です。住民との対話から住み心地の良いサステナブルな街づくりに関するアイデアや知見を収集・検証し、新しいサービス開発に繋げていきます。

成長著しいベトナムのより一層の経済・産業の発展に寄与するとともに、サステナブルに成長を続ける街づくりのロールモデルとなることを目指して取り組んでいきます。



詳細はこちらをご覧ください。

### 「FEILER」～100年続くブランドへ～

当社グループのフェイラージャパン株式会社では、ドイツの高級織物ブランド「FEILER」のハンカチやポーチなどの輸入・企画・販売を行っています。

「FEILER」ブランドが日本に上陸して今年で51年、当社グループの一員となって19年となりました。その間、伝統的なデザインで多くのお客さまにご支持をいただけてきましたが、これからも世代を超えて愛されるブランドとして幅広い世代のお客さまにご愛顧いただけるよう、さまざまな取り組みを積極的に進めています。伝統的なデザインに加えて新しいデザインの商品ラインナップの投入や、他ブランドとのコラボレーション企画、インスタグラムなどのSNSを活用したファンマーケティングの導入といった取り組みが功を奏し、2022年度は過去最高の売上高を記録しました。

伝統を重んじながらも時代の流れを見極め、守るべきものを守り、変えるべきものを変えるという不断の取り組みにより、100年続くブランドを目指して育てていきます。



詳細はこちらをご覧ください。

## 会社概要 (2023年9月30日現在)

会社名 住友商事株式会社

設立 1919年12月

資本金 2,200億円

本社 〒100-8601 東京都千代田区大手町二丁目3番2号  
大手町プレイス イーストタワー  
TEL:03-6285-5000 (代表)

### ホームページ

<https://www.sumitomocorp.com/ja/jp>

株式情報については投資家情報ページをご覧ください。



### Facebook

<https://www.facebook.com/sumitomocorporation/>



### LinkedIn

<https://www.linkedin.com/company/sumitomocorporation/>



## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 (定時株主総会・期末配当) 毎年3月31日  
(中間配当) 毎年9月30日

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

単元株式数 100株

上場証券取引所 東京

証券コード 8053

公告の方法 電子公告 <https://www.sumitomocorp.com>  
(ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。)

### 【株式に関する各種手続き】

- 証券会社に口座を開設されている株主様  
株主様の口座のある証券会社にお問い合わせください。
- 証券会社に口座を開設されていない株主様  
(特別口座が開設されている株主様)  
以下の当社特別口座管理機関にお問い合わせください。

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 0120-782-031

(ウェブサイト) <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

(よくあるご質問 (FAQ) のURL) [https://faq-agency.smtb.jp/?site\\_domain=personal](https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal)

※株券電子化前に証券保管振替制度を利用されていなかった株主様には、当社特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社に特別口座を開設しています。



本冊子は環境に優しい植物油インキと印刷にかかる電力は全量(1,000kWh)風力発電を使用しています。